

横浜市平戸地域ケアプラザにおける通所介護サービス利用者の事故について

令和4年11月22日(火)、本市指定管理施設である横浜市平戸地域ケアプラザの通所介護サービス利用者(以下「利用者」という。)が、施設内で転倒し、大腿骨右大転子部を骨折する事故が発生しました。

1 発生日時、場所

令和4年11月22日(火) 午後4時15分頃
横浜市平戸地域ケアプラザ

2 事故の経緯

令和4年11月22日(火) 午後4時15分頃	帰り支度の時間帯に、利用者が一人でトイレに行こうとした際、歩行器がテーブルの脚に引っかかり、バランスを崩し転倒した。
午後4時20分頃	本人から激しい痛みの訴えがあったため、救急要請。
午後4時23分頃	ご家族へ事故の報告をするとともに謝罪。
午後5時20分頃	職員の付き添いのもと、病院に救急搬送。
午後6時15分頃	受診の結果、大腿骨右大転子部骨折を確認。手術及びリハビリが必要と診断。
午後7時30分頃	手術を行うため、別の病院に転院し、入院。

3 利用者の状況

70代女性：大腿骨右大転子部骨折

4 利用者への対応

今後、利用者の経過を確認しながら、退院後に向けて、自宅での生活やリハビリテーション施設を利用する場合等に備え、必要な調整を行います。

5 指定管理者

社会福祉法人聖ヒルダ会
横浜市平戸地域ケアプラザ(戸塚区平戸2-33-57)

6 事故原因

利用者の介助がすぐにできる位置に職員がいなかったため。

7 再発防止策

今回の事故を踏まえ、改めて通所介護サービス業務に携わる職員に利用者の安全を第一に考えた対応を取るよう徹底します。また、区内地域ケアプラザにも今回の事故について情報共有し、利用者の安全確保について注意喚起を行います。

お問合せ先

戸塚区福祉保健課長 鈴木 秀明 Tel 045-866-8402
社会福祉法人聖ヒルダ会 横浜市平戸地域ケアプラザ所長 福永 健 Tel 045-825-3462